



霞 城 コ ン パ ス

進路情報 第8号 平成30年7月4日発行



高卒求人 7/2 現在、県全体で1543件突破！（就職関係）

7月1日初日の「高卒求人数」は、昨年度同時期で1325件だったので218件増加しています。昨年同様、企業の申し込みが6/1からだったこともあってか、主要な企業や先輩たちが昨年度内定いただいた企業などはほぼ出揃っているようです。高校求人への意気込みが非常に感じられます。今、公開された中から十分検討して選べる状況だと思います。担任と保護者と良く話し合い、受験先を決めてください。

さて、就職内定を勝ち取るには、今までも伝えていますが、以下の事に留意しながら準備を進めましょう。

①日常生活における挨拶や服装、そして言葉づかい。

家庭においては勿論、学校内でも、社会人として通用する言葉づかいや態度ができていますか。

相手はプロです。企業訪問や実際の試験では、いくら自分をよく見せようとしてもすぐに見破られるものだと聞きます。自分はアルバイトを経験しているので大丈夫だ、などとは思わないことです。まったく別物なのです。真摯な態度で準備を怠らないようにしましょう。友人同士で言葉づかいや服装などをチェックし合うことも薦めます。

②学習会（夏期就職セミナーへの参加）。

先日の「求人票公開前のキャリアガイダンス」は、多くの皆さんが積極的に参加しました。

7月25日（水）からは「夏期就職セミナー」が4日間、連続で実施されます。これには最優先で臨みましょう。多くの先生方からも指導していただきます。

③卒業年次生の進路アドバイザーとの面談が1回目終わったところだと思います。進路の悩みや相談ができるとても良い機会になっています。一回だけでなく、次回の予約を入れて、積極的に進路実現に向けて活用している人が増えてきました。これからどんどん利用していきましょう。

○就職のスケジュール

スケジュールは皆さんに合わせて動きません。担任の指示をよく聞き、動きましょう。

月	日	曜日	内容	備考
7	1	日	「求人票」公開	※求人票を見て、応募する企業を決める。 その際、必ず複数の会社訪問を行うこと。 県内希望者は第3希望まで決める。
	25	水	「夏期就職セミナー」（～30日）	※就職希望者は必ず参加すること。
	末		各自、応募企業先を決め、書類を提出	※希望に基づき「集約会議」を行う。
8	20	月	「就職希望者推薦会議」	※ここで正式に決まります。決まったら、履歴書を仕上げにかかります。
	28	火	企業への応募書類の完成、校内締切	※校長名で推薦するので、多くの先生方に目を通してもらうので、早めに提出する。
9	5	水	各企業への応募開始	
	中旬		外部講師による模擬面接	※本番を想定して、模擬面接を行います。
	16	日	就職試験開始	※各企業ごとに連絡がくる。

オープンキャンパスは、親子でじっくり参加しよう（進学関係）

進学希望者にとってオープンキャンパスとは、学校を実際に体験できると同時に、志望校選びにも役立つ重要な機会です。最近は保護者も一緒に参加するケースが増えています。必要経費などを含め、大切な情報が得られるからです。大学・短大側も親子で参加できるイベントを開催するなど、丁寧に対応している学校が増えています。

6階フロアに各大学・短大のオープンキャンパスの情報を掲示しています。